

11 決断

今シーズンのプールを使用しての体育科学習(以下、水泳学習)について、学校内外の様々な意見をいただいて参考にしたり、日々のウィルス感染者数や関連ニュースを注視したり、金沢区内の近隣校の動きを情報収集したりしながら、今年度は昨年度同様、中止という判断をしました。

暑い季節が近づいてきて、子どもたちから、「(今年は)プール入れるかな」とか、「(スイミングで)泳げるようになったから楽しみなんだ」という声が幾度か聞こえてきました。もちろん水を苦手なプールが嫌いだというお子さんもいますので、どの子も水泳学習を待ち望んでいた、というわけではありません。

それでも、この季節でしか体験ができない学習を、子どもたちから取り上げることは非常に苦しく感じました。また学習指導要領上でいえば、現6年生は昨年度も水泳学習をプールで体験しておらず、高学年での体育科学習の「水泳」を一部机上で学ぶだけになってしまうことは、決して好ましいことではありません。

しかしながら、校長として「安心・安全」な学びをつくることを最優先として考えたときに、昨年度の中止状態と比較して、悪化しているマイナス要因はいくつも見つけられるのに、なんらプラス要因は見出すことはできませんでした。

来年度こそは、水しぶきを上げて、楽しく水泳学習に取り組む釜利谷小学校の子どもたちの姿を願うばかりです。